

BIOT、がん免疫療法「IN01」の 日本および中国における公認代理人に指名

CelSieg Biosciencesによる非独占的な指名により、BIOTの事業開発活動が臨床段階のオンコロジー領域へ拡大

ニューヨークおよび東京、2026年9月30日 — INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC. (Nasdaq: BIOT) (以下「BIOT」または「当社」) は本日、CelSieg Biosciences Inc. (以下「CelSieg」) が、臨床段階のがん免疫療法プログラムである「IN01」について、日本および中華人民共和国における公認の紹介・事業開発代理人として、非独占ベースでBIOTを指名したことを発表しました。

CelSiegの創業者兼取締役であるJohan Indot氏が2026年9月18日に署名した授權書 (Letter of Authorisation) に基づき、BIOTは両国において、戦略的パートナー候補、投資家、製薬企業およびバイオテクノロジー企業、医療機関、研究機関ならびに投資ファンドに対し、IN01プログラムを紹介することができます。またBIOTは、投資、ライセンス、共同開発、臨床開発、製造および商業化の可能性に関する予備的な協議を支援することができます。最終的な取引は、いずれも別途の交渉、デューデリジェンスおよび最終契約の締結を条件とします。

BIOTの最高経営責任者 (CEO) である永野友喜は、次のように述べています。「私たちは、IN01が能動的がん免疫療法の分野における有望な臨床段階のプログラムであると考えており、このサイエンスを必要とする患者さんのもとへ届ける道筋を築くことに全力で取り組みます。日本と中国は、世界最大の肺がん患者人口を抱えると同時に、世界水準の臨床研究能力を有しており、オンコロジー領域におけるアンメット・メディカル・ニーズの中心に位置しています。私たちは、この技術を患者さんに届けるという使命をCelSiegと共有しています。BIOTは、この2つの市場におけるCelSiegの公認代理人として、強い当事者意識をもって、IN01の開発と商業化を前進させ得るパートナーの発掘と協業の実現に取り組んでまいります。患者さんとそのご家族に、より多くの笑顔を届けること。それが私たちの変わらぬ願いです。」

IN01について

CelSiegから提供された情報によると、IN01は上皮成長因子 (以下「EGF」) を標的とする能動免疫療法、すなわち治療用がんワクチンです。IN01は、患者の免疫系を刺激し、特定のがん細胞の増殖に関与する成長因子である血中循環EGFに対する抗体を産生させるよう設計されています。開発資料では、扁平上皮非小細胞肺がん (以下「sqNSCLC」) を最初の適応症と位置づけており、大腸がん、頭頸部がんおよびその他のがんへの拡大の可能性があるとされています。IN01は臨床段階のアセットであり、販売承認は取得していません。

メディカル・ニーズ

国際がん研究機関（IARC）によると、肺がんは2022年に世界で最も多く診断されたがんであり、新規症例数は約250万例にのぼり、また死亡数は約180万人と、がんによる死亡原因の第1位でした。米国がん協会（American Cancer Society）によると、非小細胞肺がんは肺がん症例の約80%から85%を占めています。Fortune Business Insightsは、世界のNSCLC治療薬市場の規模を2025年時点で約384億9,000万米ドルと推計しています。この第三者による推計は広範な治療カテゴリーに関するものであり、IN01の対象市場規模、商業的可能性または成功確率の推計として解釈されるべきものではありません。

CelSieg Biosciencesについて

CelSieg Biosciencesは、フランス・マルセイユに本社を置き、米国にも拠点を有するバイオテクノロジー企業で、能動免疫療法の研究開発に注力しています。同社独自のB細胞介在型プラットフォームは、疾患関連リガンドに対するポリクローナル抗体応答を誘導するよう設計されており、オンコロジーおよびその他の治療領域への応用が見込まれています。

詳細については、CelSiegのコーポレートウェブサイトをご覧ください。

INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC.について

INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC.（Nasdaq: BIOT）は、美容、ウェルネス、再生医療および関連するヘルスケア分野にわたる事業の開発と拡大に注力する、多角的なヘルスケア・バイオテクノロジー企業です。BIOTは、自社の事業および戦略的パートナーシップを通じて、革新的なヘルスケア技術・製品・サービスを、アジアおよびその他の国際市場における成長機会と結びつける統合プラットフォームの構築を目指しています。詳細については、<https://instinct-biot.com/> をご覧ください。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、適用ある米国証券法に定義される将来の見通しに関する記述が含まれています。これには、日本および中国においてIN01プログラムの戦略的パートナー候補を特定し、協議を行うというBIOTの計画、IN01に関する投資、ライセンス、共同開発、臨床開発、製造、商業化その他の協業の可能性、ならびにIN01の将来の開発および規制当局による承認の可能性に関する記述が含まれます。これらの記述は現時点における予想および前提に基づくものであり、実際の結果が大きく異なる原因となり得るリスクおよび不確実性を伴います。BIOTが適切な相手方を特定できること、協議が最終契約または取引に至ること、あるいはIN01が臨床開発を成功裏に完了し、安全性もしくは有効性を示し、または日本、中国その他のいずれかの法域において規制当局の承認もしくは販売承認を取得することについて、いかなる保証もありません。本プレスリリースで引用している第三者のデータは、BIOTが独自に検証したものではありません。読者の皆様におかれましては、将来の見通しに関する記述に過度に依拠されない

ようご注意ください。BIOTは、適用法令により要求される場合を除き、将来の見通しに関する記述を更新または修正する義務を負いません。

お問い合わせ先

INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC.

インベスター・リレーションズ（IR）

Email: ir@instinct-bro.com

Website: <https://instinct-biot.com/>

※本リリースは英語版を正本とし、日本語版は参考訳です。内容に相違がある場合は英文原本が優先します。